



長岡造形大学・地域共創演習 Long life furnishings

長岡造形大学プロダクトデザイン演習に参加して参りました。ロングライフファニシングの観点から、古きよきものに光を当て磨き、学生が主体となって地域の活性につながるアイデアを表出し、あらたな価値を見出す取り組みです。学生の表現の中に、今すでにあるモノに注目し、それらを活かすことが大きなねらいであるとありました。昨今、古いモノを全て捨て去りすべからく新しいモノに更新する手法にもっばら出会いますが、若い彼らの提案はその方法はとりません。そして、まちに暮らす、働く、訪れる全ての人々が共鳴する姿・術を示してくれたものと思えます。歴史あるまちで事業を営むわたくしどもに自信と勇気を与えてくれました。

HAKKO

Vol.

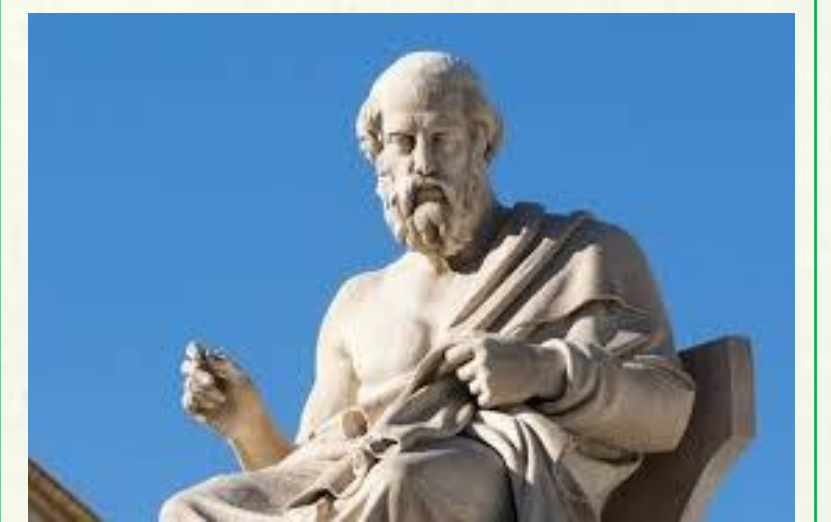
07

2022.04

かわら版

ミライ発酵本舗

近者悦、遠者来



音・発酵

ミュージックサフラン

3月12日、令和3年度最後の演奏会が開催されました。トリの演奏は、長岡市内外で活躍される【アンサンブル・オビリー】のカルテットによる、春をテーマとした音楽の数々が奏でられました。令和4年度も引き続き素敵な音がまちに発酵するよう提案して参ります。是非ご期待ください。



発酵食品工房 パンづくり講座

3月16日、令和3年度最後の発酵講座が開催されました。食への「安心・安全」の価値が共通の課題となっています。発酵をテーマとした取り組みは、その中でも重要なワードとなります。摂田屋6番街発酵ミュージアム・米蔵では、集まる皆が発酵に学び、そこから「豊かな暮らしとは何か」「人間らしさとは何か」を再発見し、その実践にむけて引き続き発酵して参ります。

発酵講座



季節的な現象であれ、人であれ、政治であれ、過剰な事象には一般的に反動が発生する。【プラトン】
令和4年度の春が、澄み切った青空と心地よい風と、揺れる淡い桜の花々により、穏やかで豊かな年度の初めとなりますよう、そして、世界中に自然と醸し出される笑顔が生まれますように。